

東っ子「教育アンケート」の結果から (平成30年1学期)

平成30年9月14日

東小学校PTA会員 様

伊豆市立修善寺東小学校
校長 橋川 清美

1学期末「学校評価アンケート」にご協力下さり、誠にありがとうございました。
集計結果をもとに教育活動への改善に生かし、よりよい学校づくりに努めて参りますので、
今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。

① 本校児童のよい表れ

「あてはまる(1の回答)」及び「まあまああてはまる(2の回答)」の評価が、
90%以上の項目は、10項目ありました。

その中でも(1)の数字が(2)よりも上回った項目(より高評価だったもの)は、以下の5項目です。

- 〈4〉地域が学校を支援する活動が活発である
- 〈5〉お子さんは、学校生活を楽しんでいる
- 〈8〉お子さんは、行事や委員会・係活動などに仲間と協力し進んで取り組んでいる
- 〈12〉お子さんは、登下校時の歩き方や自転車の乗り方等、交通安全に気をつけている
- 〈24〉東小学校は保護者の協力を得て、読み聞かせや図書室整備の活動に力を入れている

CS(コミュニティスクール)の取り組み(サポーターの皆さんの献身的な環境整備の活動、地域の方々、畑の先生として子供たちの学習を支えて下さっている方、等)や東小において伝統的に引き継がれてきた図書ボランティア、PTA会員の皆様による読み聞かせ活動等の積み重ねは、子供たちの成長にとって極めて大きな役割を果たしていると思います。



また、子供たちの安全のために、保護者や地域の方が、交通安全を呼びかけたり不審者等から子供たちの様子を見守って下さっていることがよく分かります。地域全体で、子供たちの安全を見守って下さっていることで、子供たちが安心して生活することができています。

東小学校の子供たちは、与えられた仕事を一生懸命に取り組もうとすることができます。地域や家庭で、子供たちがその一員として自分の仕事を任されることによって、責任をもって仕事に取り組むことができるようになってきているのだと思います。

② 本校児童の課題となる表れ

「あまりあてはまらない（3の回答）」「全くあてはまらない（4の回答）」の評価が20%以上の項目は、4項目ありました。

評価が低かった項目は、以下の4項目です。

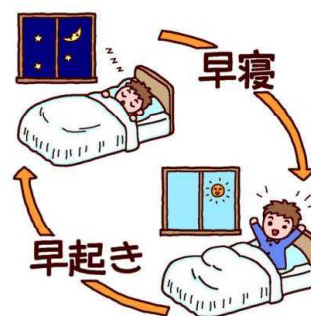
〈7〉 お子さんは、むずかしいことに対しても失敗を恐れなくて挑戦しようとしている

〈9〉 お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯の習慣が、身に付いている

〈10〉 お子さんは、TV、ゲームやインターネット等を、家庭での約束を守って利用している

〈21〉 お子さんは本に親しみ、家でも読書をする習慣が身に付いている

これらの項目は、昨年度までのアンケートでも同様の傾向が出ていました。〈10〉の「お子さんは、TV、ゲームやインターネット等を、家庭での約束を守って利用している」の項目は、4割以上の保護者が「できていない」という問題意識をもっています。それに対し、子供たちのアンケート結果では、9割以上が「できている」と答えていて、大きなズレが生じています。



また、〈9〉の「早寝・早起き・朝ご飯の習慣が、身に付いている」の項目では、3割以上の保護者が、もう少しできるようになってほしいと感じています。

子供たちが、TVやゲーム、インターネットに夢中になることで、寝る時刻が遅くなったり、食事の時間にずれ込んだりする等、生活リズムに影響していると考えられます。年に3回、子供たちの生活リズムが崩れやすい時期を考慮し、「生活はなまるカード」に取り組んでいます。生活リズムや学習習慣を整えることで、子供たちの基本的な生活習慣を身に付けていくきっかけにしていきたいです。

〈21〉の「お子さんは本に親しみ、家でも読書をする習慣が身に付いている」の項目は、TVやゲーム、インターネット等を行う時間とも関連していると思われるのですが、読書する習慣を身に付けてほしいと願う家庭がまだ多いのが現状です。しかし、昨年度行ったアンケートと比較すると、保護者アンケートでは10%近く、また子供のアンケートでも5%近く上回り、子供たちが本に親しもうとしていることが分かります。「週末読書」の取り組みで、読書への意識が高まり、毎週金曜日には全員が本を2冊ずつ借りて帰ることが当たり前になりつつあります。

〈7〉の「お子さんは、むずかしいことに対しても失敗を恐れなくて挑戦しようとしている」は、学校において「一人で挑戦！みんなで挑戦！」を重点目標に取り組んでいます。子供たちが、自分のめあてを持ち、挑戦していく勇気を持つことができるように、今後も励ましていきます。

この「1学期学校評価（保護者アンケート）のまとめ」についてご意見・ご要望等がございましたら、学校へお問い合わせください。

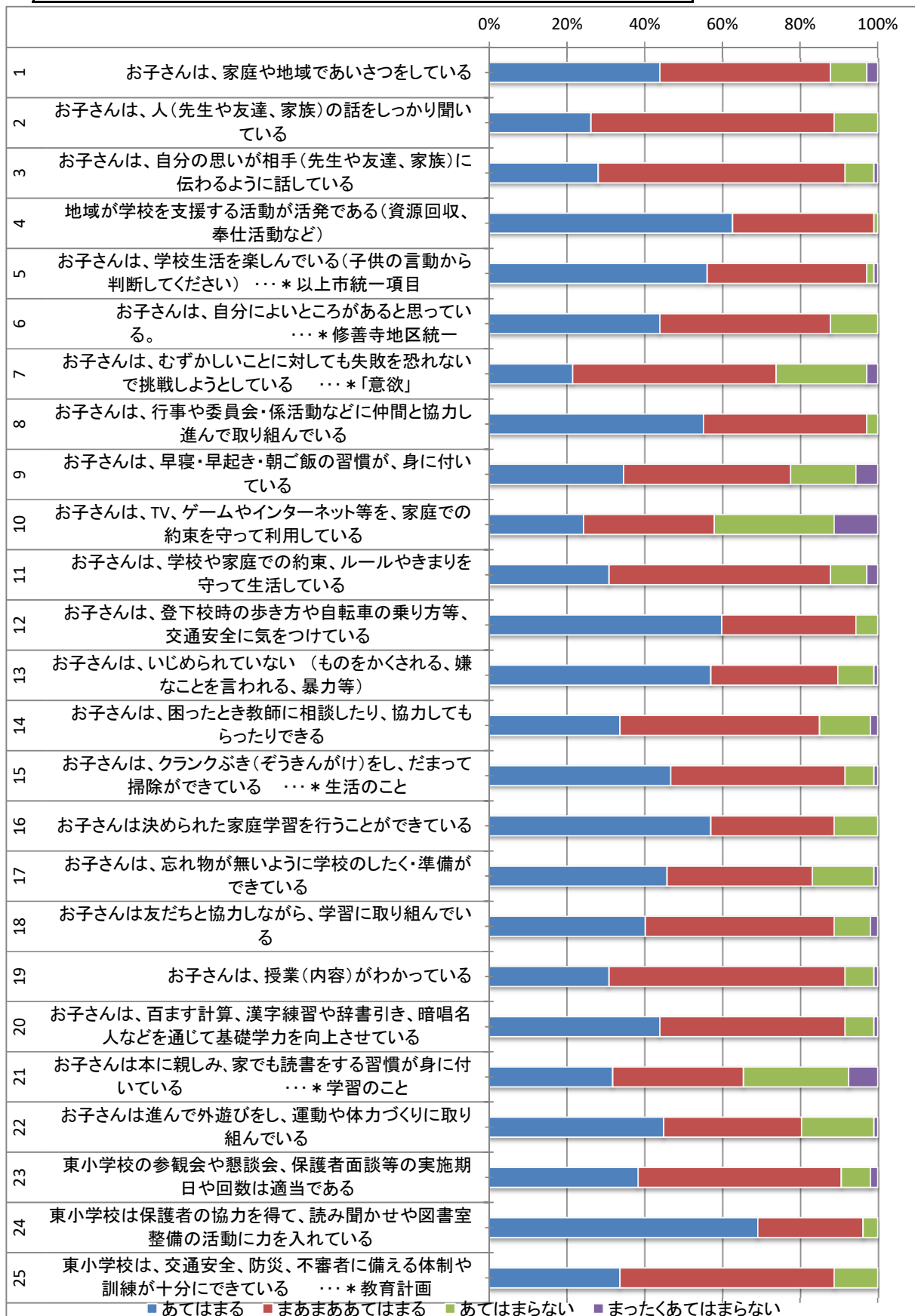
修善寺東小学校 72-0420
担当・文責 矢野 淳一

学校評価アンケート <全校保護者>

30-1学期

NO	質 問 内 容	1	2	3	4
1	お子さんは、家庭や地域であいさつをしている	43.9	43.9	9.3	2.8
2	お子さんは、人（先生や友達、家族）の話をしっかり聞いている	26.2	62.6	11.2	0.0
3	お子さんは、自分の思いが相手（先生や友達、家族）に伝わるように話している	28.0	63.6	7.5	0.9
4	地域が学校を支援する活動が活発である（資源回収、奉仕活動など）	62.6	36.4	0.9	0.0
5	お子さんは、学校生活を楽しんでいる（子供の言動から判断してください） ……*以上市統一項目	56.1	41.1	1.9	0.9
6	お子さんは、自分によいところがあると思っている。 ……*修善寺地区統一	43.9	43.9	12.1	0.0
7	お子さんは、むずかしいことに対しても失敗を恐れなくて挑戦しようとしている ……*「意欲」	21.5	52.3	23.4	2.8
8	お子さんは、行事や委員会・係活動などに仲間と協力し進んで取り組んでいる	55.1	42.1	2.8	0.0
9	お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯の習慣が、身に付いている	34.6	43.0	16.8	5.6
10	お子さんは、TV、ゲームやインターネット等を、家庭での約束を守って利用している	24.3	33.6	30.8	11.2
11	お子さんは、学校や家庭での約束、ルールやきまりを守って生活している	30.8	57.0	9.3	2.8
12	お子さんは、登下校時の歩き方や自転車の乗り方等、交通安全に気をつけている	59.8	34.6	5.6	0.0
13	お子さんは、いじめられていない（ものをかくされる、嫌なことを言われる、暴力等）	57.0	32.7	9.3	0.9
14	お子さんは、困ったとき教師に相談したり、協力してもらったりできる	33.6	51.4	13.1	1.9
15	お子さんは、クランクぶき（ぞうきんがけ）をし、だまって掃除ができています ……*生活のこと	46.7	44.9	7.5	0.9
16	お子さんは決められた家庭学習を行うことができています	57.0	31.8	11.2	0.0
17	お子さんは、忘れ物が無いように学校のしたく・準備ができています	45.8	37.4	15.9	0.9
18	お子さんは友だちと協力しながら、学習に取り組んでいる	40.2	48.6	9.3	1.9
19	お子さんは、授業（内容）がわかっている	30.8	60.7	7.5	0.9
20	お子さんは、百ます計算、漢字練習や辞書引き、暗唱名人などを通じて基礎学力を向上させている	43.9	47.7	7.5	0.9
21	お子さんは本に親しみ、家でも読書をする習慣が身に付いている ……*学習のこと	31.8	33.6	27.1	7.5
22	お子さんは進んで外遊びをし、運動や体力づくりに取り組んでいる	44.9	35.5	18.7	0.9
23	東小学校の参観会や懇談会、保護者面談等の実施期日や回数は適当である	38.3	52.3	7.5	1.9
24	東小学校は保護者の協力を得て、読み聞かせや図書室整備の活動に力を入れている	69.2	27.1	3.7	0.0
25	東小学校は、交通安全、防災、不審者に備える体制や訓練が十分にできています ……*教育計画	33.6	55.1	11.2	0.0

学校評価アンケート <全校保護者・グラフ>

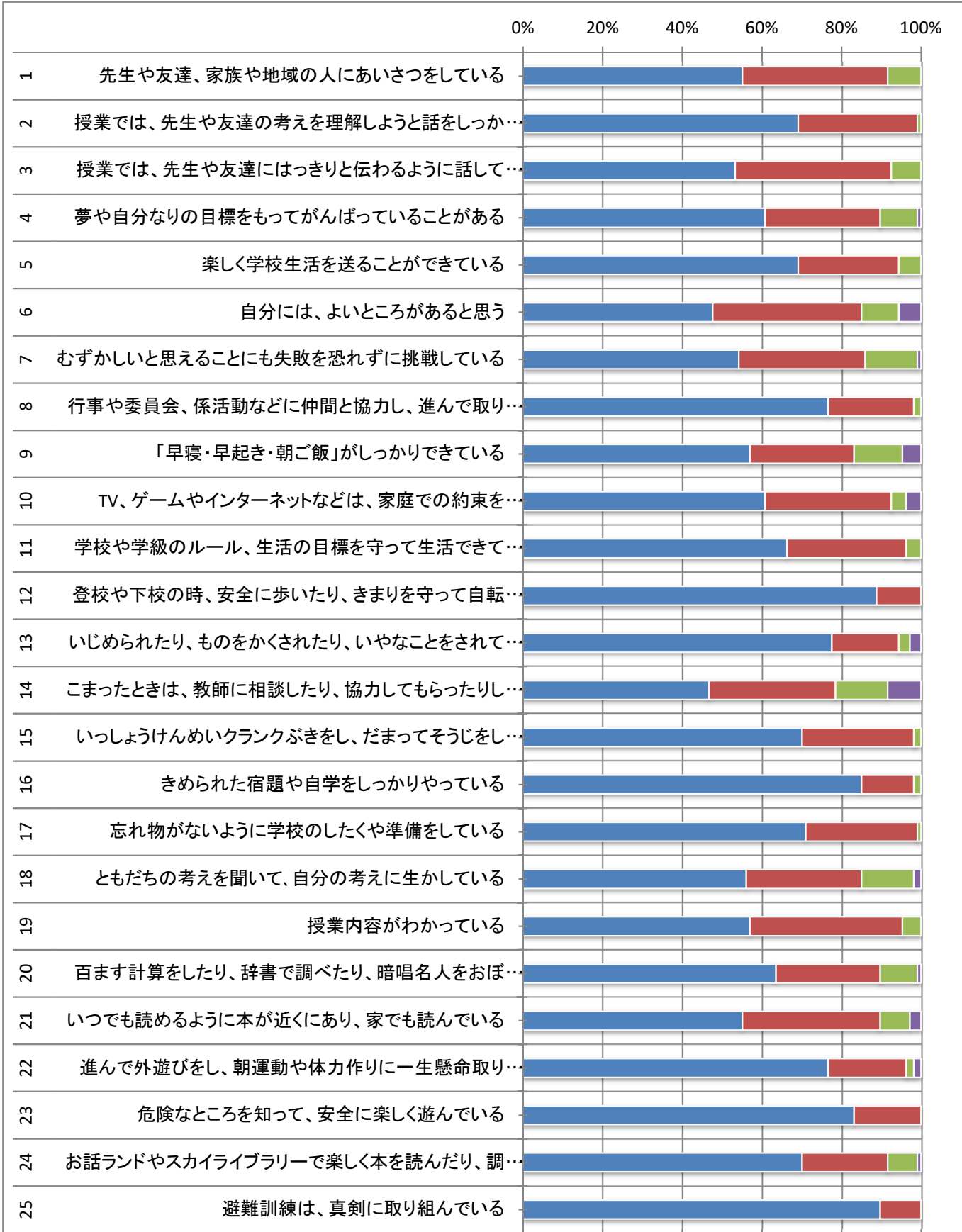


生活ふりかえりアンケート＜全校児童集計＞

H30-1学期

NO	質問内容	1	2	3	4
1	先生や友達、家族や地域の人にあいさつをしている	55.1	36.4	8.4	0.0
2	授業では、先生や友達の考えを理解しようと話をしっかり聞いている	69.2	29.9	0.9	0.0
3	授業では、先生や友達にはっきりと伝わるように話している	53.3	39.3	7.5	0.0
4	夢や自分なりの目標をもってがんばっていることがある	60.7	29.0	9.3	0.9
5	楽しく学校生活を送ることができている	69.2	25.2	5.6	0.0
6	自分には、よいところがあると思う	47.7	37.4	9.3	5.6
7	むずかしいと思えることにも失敗を恐れずに挑戦している	54.2	31.8	13.1	0.9
8	行事や委員会、係活動などに仲間と協力し、進んで取り組んでいる	76.6	21.5	1.9	0.0
9	「早寝・早起き・朝ご飯」がしっかりできている	57.0	26.2	12.1	4.7
10	TV、ゲームやインターネットなどは、家庭での約束を守ってやっている	60.7	31.8	3.7	3.7
11	学校や学級のルール、生活の目標を守って生活できている	66.4	29.9	3.7	0.0
12	登校や下校の時、安全に歩いたり、きまりを守って自転車に乗ったりしている	88.8	11.2	0.0	0.0
13	いじめられたり、ものをかくされたり、いやなことをされてない	77.6	16.8	2.8	2.8
14	こまったときは、教師に相談したり、協力してもらったりしている	46.7	31.8	13.1	8.4
15	いっしょうけんめいクランクぶきをし、だまってそうじをしている	70.1	28.0	1.9	0.0
16	きめられた宿題や自学をしっかりとやっている	85.0	13.1	1.9	0.0
17	忘れ物がないように学校のしたくや準備をしている	71.0	28.0	0.9	0.0
18	ともだちの考えを聞いて、自分の考えに生かしている	56.1	29.0	13.1	1.9
19	授業内容がわかっている	57.0	38.3	4.7	0.0
20	百ます計算をしたり、辞書で調べたり、暗唱名人をおぼえたりして力をつけている	63.6	26.2	9.3	0.9
21	いつでも読めるように本が近くにあり、家でも読んでいる	55.1	34.6	7.5	2.8
22	進んで外遊びをし、朝運動や体力作りに一生懸命取り組んでいる	76.6	19.6	1.9	1.9
23	危険なところを知って、安全に楽しく遊んでいる	83.2	16.8	0.0	0.0
24	お話ランドやスカイライブラリーで楽しく本を読んだり、調べ学習に利用したりしている	70.1	21.5	7.5	0.9
25	避難訓練は、真剣に取り組んでいる	89.7	10.3	0.0	0.0

生活ふりかえりアンケート〈全校児童・グラフ〉



■ よくあてはまる ■ まあまああてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない

保護者の皆様からのご意見と学校の考え

保護者の皆様から自由記述していただいたご意見、ご要望に対し、学校において対応できること及び、改善のために検討していきたいことについて以下に挙げさせていただきました。

No	保護者の皆様からのご意見
1	<p>暗唱などに挑戦させることで、本人たちも達成感を感じ、また次にチャレンジができていて素晴らしいです。2級や1級の詩は、ちょっと難しいですが、素晴らしい内容なので、学年の最初か最後に意味を教えてあげてほしいです。</p>
	<p>保護者の皆様が、家でお子さんが詩を覚えられるように、付き添って聞いたり、一緒になって覚えたりして下さっていることが、子どもたちの励みになっています。子どもたちのチャレンジを支えていただき、ありがとうございます。内容について詳しくは扱いませんが、詩のもつリズムや雰囲気味わいながら言葉に対する感性を育てていければと考えています。</p>
2	<p>私を感じたことはもう少し外部講師を呼んでもいいのではないかとということです。子どもの親の中には、お裁縫が得意な人、手芸が趣味の人、陸上経験者などいると思います。そういう方達を募集して1回でも2回でもいい、その方達に講師をして頂くことはできないでしょうか？</p>
	<p>新学習指導要領では、学校と地域社会が連携・協働し、一緒になって子どもたちの学びを支えていく「社会に開かれた教育課程」が提案されています。地域や保護者の方々の得意分野を子どもたちに教えて頂けることは、本当にありがたいことです。今年度も水泳を始め、外部講師の方々にたくさん教えて頂きました。今後も年間のカリキュラムに沿って、広く呼びかけていきたいと思っております。ご協力のほど、よろしくお願い致します。</p>
3	<p>仕事がシフト制のため、リレー会等の行事予定を早めに教えて頂けると嬉しいです。あと、リレー会を参観会の日にしたいです。仕事をしているとそれだけのために休みを取ることは難しく、ここ2、3年1度も見に行けていません。</p>
	<p>たくさんの保護者の皆様にリレー会の応援に来て頂き、子どもたちも励みになっています。今年度は、リレー会のもち方について検討が必要だったので年間予定に日程を入れられず申し訳ありませんでした。来年度は早い段階でリレー会の日程をお知らせするようにします。また、参観会の日に一緒にリレー会を行うことは可能なのですが、給食、掃除、移動等を考えると、子どもたちの日課としては慌ただしくなります。今後検討したいと思っておりますが、参観会では、子どもたちの授業の様子を落ち着いて見て頂きたいと思っています。</p>
4	<p>新学期が始まってしばらくメールでの連絡網が少なく、リレー会や親が参加していい行事のお知らせが来なくて不便に思いました。父親と母親で連絡網に登録しているのですが、昨年スマホの不具合だと思いますが、気付いた時には連絡網が届かなくなっていました。連絡網の話が出たので、自分に通知が届いてない事に気付きましたが、時々テストメールをしていただけたら助かります。</p>
	<p>ご不便をおかけし申し訳ありませんでした。来年度は、年度当初よりできるだけメールを活用し、学校行事等の連絡をしていきたいと思っております。また、テストメールについても検討させていただきますので、確実にメールが受信できるようスマホや携帯等の設定にご協力をお願いします。</p>

No	保護者の方からのご意見
5	<p>参観日、去年ぐらいの回数にもどしてほしいです。また、授業の後、すぐにクラスでの懇談会をして頂けると助かります。小さな弟もおり、また今後のことを考えても時間が長引きがちな懇談会は時間にゆとりが欲しいです。</p> <p>懇談会の出席者が少なく残念です。出席者が少ない場合は、特に話し合う必要がなければ連絡事項を書面で出してもらっても良いと思います。</p>
	<p>参観会の回数ですが、できるだけ保護者の皆様にお子さんの学校での様子を見て頂けるよう昨年度と同じ回数で実施しています。</p> <p>懇談会については、担任と落ち着いて話ができるように、時間等の改善をしていきます。また、懇談会は、連絡事項だけではなく、お子さんやクラスの様子について担任や他の保護者の皆様と話し、情報や思いを共有できる大切な時間です。できる限り多くの保護者の皆様にご参加頂けるよう工夫し、有意義な時間にしていきたいと思ひます。</p>
6	<p>兄弟で同じお便りを持ち帰ることがあります。学校便りや保健便りは、長子のみ配付で良いのではないかとお思います。あと、もらっていないプリントがある時があります。枚数が多い日もあり、大変かと思ひますが、大事なプリントなどは、全員もらっているか確認して頂けるといいなと思ひます。</p>
	<p>ご指摘の通り、学校便りや保健便り等の学校全体に配る手紙については、兄弟で同じお便りを持ち帰る必要はないので、基本的には長子のみ配布していますが、徹底しておらず、申し訳ありません。</p> <p>また、お便りは、家庭に連絡するための大切なものなので確実にご家庭に届くように、学校でもしっかり確認していきます。</p>
7	<p>今年から、一学期終わりの面談がなくなりましたが、その頃の様子は知りたいたのであった方がよいと思ひます。家庭訪問をやめた学校もあるということで年度はじめはなくても良いかなと思ひました。</p>
	<p>貴重なご意見ありがとうございます。学校では、道徳や英語の教科化やICT教育等が時代の変化に応じて次々に導入されており、授業日数や時数が限られる中でより良い教育活動ができるよう教育課程編成にも工夫が求められています。ご指摘の家庭訪問や保護者面談のあり方を含め、保護者の皆様が気軽に担任と話すことができる機会を持つよう検討していきます。</p>
8	<p>自転車のルールを堅くして頂いても良いのかなと思ひます。あとは携帯等、何か連絡をとれたり、場所を確認できる私物のルールを見直してして頂けたら安心する気がします。</p>
	<p>子どもたちの安全のためにも、正しい自転車の乗り方は大切です。学校では毎年3～6年生を対象に自転車の安全な乗り方について学ぶ交通安全教室を開いていますが、お子さんや地域の実態が異なりますので、細かな部分については是非、各ご家庭でルールを決めていただきたいと思います。また、子どもが自分で安全を考え、判断できる力を持つことも大切にしていきたいです。</p> <p>携帯電話等の私物については、基本は学習に必要なものを持ってこないことになっていますが、ご家庭の事情でどうしても必要な場合は、担任にご相談ください。</p>

No	保護者の方からのご意見
9	漢字検定もなくなってしまうので、他校で受験ができるようになると嬉しいです。
	漢字検定は、公益財団法人が実施しており、団体受験は、志願者数が集まることで実施可能となっています。年々、希望者が減り、基準人数に達するのが難しくなっています。また、実施のために6校時を打ち切らなければなりません。検定を希望されている方にはご迷惑をおかけしますが、近くの受験会場でのチャレンジをお願いしたいです。
10	発達障害をもつ児童あるいは保護者が、定期的な外部の専門家訪問だけでなく、担任外の教員の増員が可能だと普通級在籍する障害を持つ子にとっても親にとってもプラスに運ぶと思います。いつでも相談、解決、対応事等うまくできるのではないかと考えます。
	教員の増員については、常に要望しているのですが、なかなか難しいのが現状です。今後も、「チーム学校」として、担任を始めとする全教職員やソーシャルワーカー、カウンセラー、外部の機関等と連携し、子どもたちがよりよい学校生活を送ることができるよう支援に努めていきます。ご相談やお気づきの点があれば、いつでもご連絡いただきたいと思ひます。
11	自分で考える力を身につけるような教育がもっとあると良いかと思ひます。少年野球をやっていますが、人まかせな考えの子が多く見られます。
	言われたことをただやるだけや人任せな考えは、変化し続ける社会の中で生き抜いていくことが困難な社会になってきています。まさに、自分で考え、判断し、行動できる力を育てていくことが、学校や家庭、地域社会に求められています。学校では、道徳を中心に課題を自分ごととして捉え、考えを出し合って力をつける授業づくりを工夫しています。また、運動会等の行事を通して主体性を育てていければと考えています。ご家庭や地域でも、進んで行動する姿を後押ししてあげてください。
12	田代がバス通学になりましたが、下校（帰り）もバスにしたいので、夕方のバスの時間を合わせてもらいたいです。（バスの本数を増やすなど）
	学校では、年間授業時数が決められており、それに沿って予定や日課表を組んでいるので、下校時刻をバスの運行時間に合わせるのは難しいです。バスの時間変更や増便については、地域の方々の意見をまとめ、市役所やバス会社等に、要望してみてもいいでしょうか。
13	例年よりも宿題等も多いようで、子どもへの負担が大きいのでは？
	子どもたちが、学習習慣を身に付け、着実に力を伸ばせるよう漢字、計算、音読を中心に学年に応じた内容や量を考えながら宿題を出しています。お子さんの宿題への取り組みの様子を見ていただき、負担が大きい場合は個別にご相談ください。
14	⑩番のアンケートの友達と協力しながら学習できているかは、なかなか家庭では分かりかねます。⑮番のクランクぶきができていないかは家庭では分かりません。
	アンケートへのご協力ありがとうございます。ご家庭では分かりにくい内容もあり、大変お手数をお掛けしますが、お子さんに学校での様子を聞きながら、お答え頂けるとありがたいです。